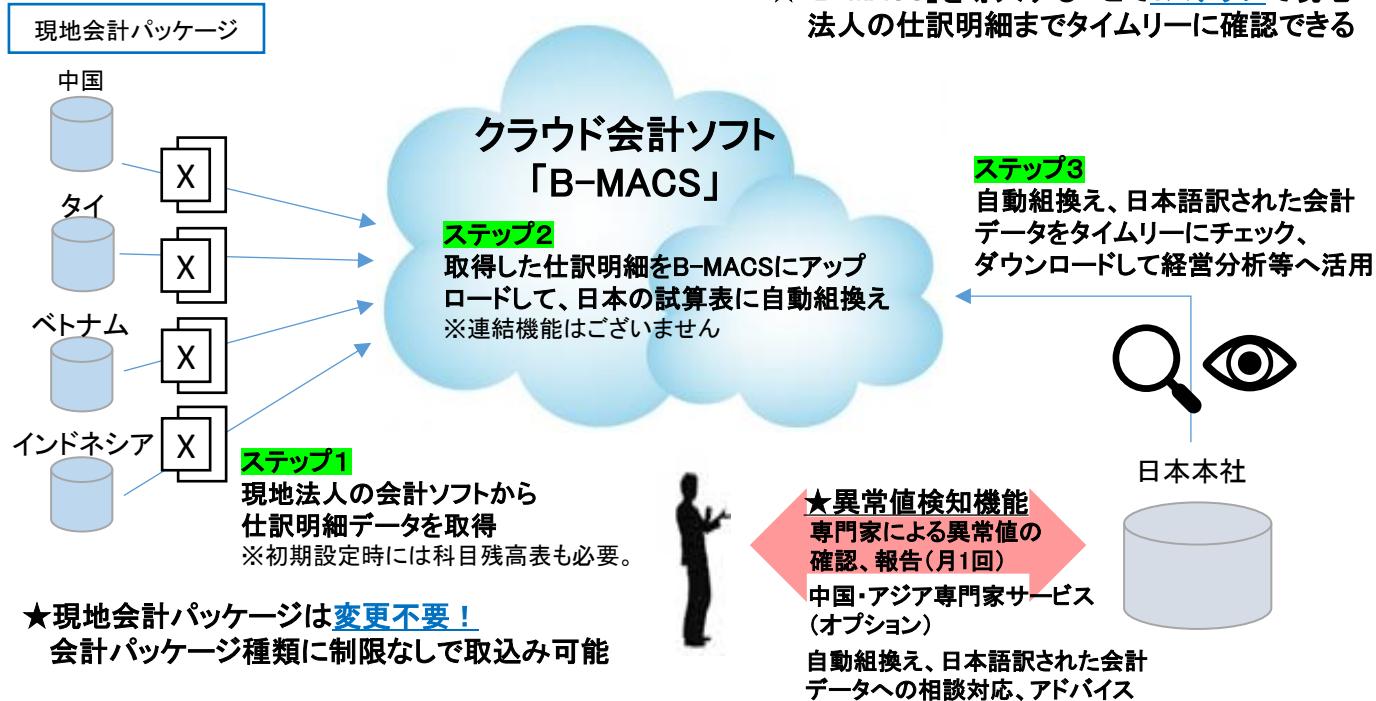


クラウド会計ソフト「B-MACS」

中国・アジアに進出している日本企業が、会計情報のブラックボックス化により多くの課題を抱えています。クラウド会計ソフト「B-MACS」を活用することで、低コストで日本から現地の会計データをタイムリーにチェックすることができ、言語の問題、ローカルスタッフとのやり取りでの課題を解決することができるようになります。また、不正の抑止にも繋がります。

■クラウド会計ソフト「B-MACS」のイメージ



■クラウド会計ソフト「B-MACS」のメリット

現地法人の仕訳まで全てが見える

現地法人の記帳データを「B-MACS」に取り込むことで、[日本の会計ソフトを見る感覚で会計データをチェックできる](#)。(日本語変換・組換)

クラウドを活用することで簡単に低コストで導入可能

[初期費用20万円、月額2万円](#)でタイムリーに現地法人の会計データをチェックできる仕組みが低コストで導入することができる。

中国・アジア専門家による会計データへのアドバイスが可能 ※オプション

専門家が、会計データに関する相談に対して的確にアドバイスする。[月次での異常値等の発見・報告](#)。(月一回確認)

経営分析レポートにより月次、年次で分析、財務分析が可能※オプション

月次で記帳データを取り込むことで、会計データを基に[財務分析した経営分析レポートを作成・報告](#)。

特典

このチラシを見てお申し込みいただいた方は、[経営分析レポートを半年間無償](#)でご提供します。

※初期費用は発生します。

■サービスメニュー

クラウド会計ソフト「B-MACS」利用料金表

初期導入費用:現地1拠点あたり200,000円(税別)
クラウド会計ソフトサービス料金:20,000円(税別)/月額
・日本本社、現地法人1拠点の料金
・1拠点追加料金:20,000円(税別)/月額

中国・アジア専門家サービス(※オプション)

初期導入費用:無料

サービス料金:10,000円(税別)/月額(1時間)

・日本本社+現地法人1拠点の料金
・追加相談時間 10,000円(税別)/時間

オプション:経営分析レポート 5,000円(税別)/月一回発行(年契約)

■導入事例紹介

A株式会社

昨年まで現地法人に日本人駐在員を派遣していましたが、定年退職に伴い現地スタッフに運営を委託することにしました。ただ、日を追うごとに月次決算資料や、半期報告資料が遅くなり、日本から問い合わせても中国会計がわからず理解できないため、困っていたところ、B-MACSを導入することでタイムリーに現地会計データを確認でき、また不明な点も中国専門家に確認できるため、現地に対して的確な指示が出せるようになりました。

B株式会社

グループ全体の売上に対して現地法人の売上比率が増加し、現地法人の重要性が高まっていることから、現地の会計を詳しく把握する方法を検討していたところ、現地会計ソフトをそのまま使って導入が容易なB-MACSを導入し、加えて四半期に一度専門家サービスを活用することで、現地の状況把握を行うことにしました。

C株式会社

現地法人に日本親会社から多額の親子ローンがあり、金融機関から現地法人の経営状態を確認されることが多くなりましたが、現地法人からの報告が遅く、現地語のためうまく説明できませんでした。B-MACSを導入することで、日本の試算表のように確認できるようになり、金融機関への説明もスムーズになり、グループ全体の信頼にも繋がりました。

B-MACSのサポート対応

B-MACSのシステムに関する相談については、メール、電話にて受け付けます。また、画面説明、使用マニュアル等については、別途お渡ししてご説明いたします。

B-MACS & 専門家サービス詳細資料

B-MACSのシステムに関する詳細説明、専門家サービスのご案内は以下URL、又は、右の二次元コードから資料をダウンロードできるようになっています。ご興味のある方は二次元コードを読み取りご覧ください。ご不明な点がございましたらお問い合わせ先にご連絡いただけますと幸いです。

<https://kfs.kddi.ne.jp/public/2d7kQAFdqsWAUk4BeFiUnvZsNE2wIZvpf4-SZBfcQVKM>



製品・サービスのお問い合わせ先



マイツグループ

〒東京都千代田区紀尾井町4番1号 ニューオータニガーデンコート28階 担当者 篠原 坂本

TEL:03-6261-5323 Mobile:080-9303-8667

<http://www.myts.co.jp/>

Email:info@mail.b-macs.com

B-MACSについて

B-MACSはマイツグループが出資している株式会社フューチャーワークスが開発したクラウド会計ソフト「Bridge Note」を一部改良した会計ソフトになります。「Bridge Note」は2015年に販売開始しており、インドネシア、タイで150社以上導入済みの会計ソフトになります。

Bridge Note

<http://futureworks-inc.jp/bridge-note.html>